

協働の
まちづくり

お・ら・ほの 自治会

まちづくりの原動力「自治会」
の活動を紹介します。



山岸自治会

山岸一男会長（70世帯）
平成4年4月1日設立



草刈り作業後の恒例「焼き肉の会」は最高！

◇文・写真 自治会提供

山岸自治会は、総務部、財政部、事業部、納税部、環境衛生部、健全育成部の六部七班で構成する組織です。会員相互の親睦を図り、地域福祉の向上と生活環境の整備、地域活性化を基本として活動しています。

四月は、地域内の堤防焼きや国道・町道の清掃活動、六月には花壇の整備、花植えを行っています。十八年度は会員の努力が認められ、町と岩手支部の両公衆衛生組合から表彰され、実りある一年でした。

七月は町の委託を受け、町道沿いの草刈りを総動員で行います。作業終了後の「焼き肉の会」は、会員同士の親睦の場となります。秋には高齢者の皆さんが楽しみにしている「やすみっこ」を行います。

地区には、遊び場と併設して、やる気まんまん事業で整備した夜間照明付きのゲートボール場があり、日中は高齢者、夜間は勤労者を中心に、自治会内外の皆さんがスポーツに励んでいます。また、世代間交流の場でもあります。

私たちの地域も少子高齢化が進み、さまざまな課題が生じています。現在、地区の水利組合は耕作者が減り、十分な水路管理が難しくなっています。消防水利の機能も有することから、地域の安心安全に関わる課題ととらえ、隣接自治会とも協力し、自治会主体の管理に向け進めています。「協働のまちづくり」を念頭に、会員が一体となって一つずつ課題を解決していく取り組みが大切と考えています。

広報室から

◎ 広報担当となり、三年が過ぎ去りました。今月号をもって、星野ともども新しい担当者トバトンタッチします。これまで数々の取材を通じ、皆さんには大変お世話になりました。▼思えば、迷いを抱えながらの三年間。後悔や失敗も数知れず。それでも取材に出掛ける時は楽しみで、皆さんからたくさんのお声や「笑顔」と「元氣」をいただきました。広報担当だからこそ、経験できたこと、出会えた人たちが私の財産です。▼広報の配布日は、力のない自分自身を見られるようで、いつも恥ずかしさでいっぱいでした。不動の人氣を語る「さわちゃん劇場」のおかげで、広報を読んでもらえたよっとな…。

▼広報は皆さんのご協力がなければできません。今後も「広報くずまき」をよろしく願います。

(星野)

誕生おめでとう



中崎 諒ちゃん

2/6・橋場
保護者＝泉・綾子



やすらかに

〔世帯主〕

工藤イネヲ (80 寺田) 三太
御堂地昭一郎 (78 栗山) 新一
澤田キクエ (91 下町) 勝一
服部キヨノ (86 田代) 政志
佐々木ツエ (87 車門) 恒雄
下道 和悦 (78 小苗代) 悦春
中家與三郎 (77 吉ヶ沢) 重夫
遠藤 フサ (82 新町) フサ
東 富一郎 (87 茶屋場) 慶吉
千葉市太郎 (90 元木) 市太郎

～以上2月届け出分・敬称略～

※広報に載せてほしくない方は届け出のときに係にお話ください。

町の人口

19.3.1 現在 (前月比)

男女計	4,008人	(-5)
男	4,198人	(-5)
女	8,206人	(-10)
世帯数	2,913戸	(±0)

(住民基本台帳)

◎ 「広報室から」に登場するようになって早五年。数々の失敗談を披露してきたわたしも、ついに異動すること。これまで、突然のお願いにもかかわらず取材に応じてくださった皆さん、ご愛読くださった皆さん。本当にありがとうございました。▼振り返れば学びの日々。特にお年寄りの歴史ある経験談は、興味深く心に残るものばかり。いつも自分と対比し、考えさせられました。▼次号からは、担当が一新。S&Hの明るいコンビです。お楽しみに！

(星野)